

事業進捗管理シート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
				○

事務事業No 262 事業名 高齢者在宅サービス措置事業

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	2	高齢者・障害者支援の充実
施策	1	高齢者の生活の充実
取組	5	在宅福祉の推進

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間		～ 永年
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	高齢者・地域福祉課	
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費
	その他	○	
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		民生費
	項		社会福祉費
	目		老人福祉費
	大事業		老人福祉事業
事項		高齢者在宅サービス措置事業	

「3つのキーワード」との関連性

いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず
--------	----------	-----------	------

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		「やむを得ない理由」により、介護保険給付を利用することが著しく困難である場合に、在宅サービス（ホームヘルパー、デイサービス、ショートステイ等）の措置を行い、要援護高齢者の心身の安全を確保する。	「やむを得ない理由」により、介護保険給付を利用することが著しく困難である場合に、在宅サービス（ホームヘルパー、デイサービス、ショートステイ等）の措置を行い、要援護高齢者の心身の安全を確保する。	「やむを得ない理由」により、介護保険給付を利用することが著しく困難である場合に、在宅サービス（ホームヘルパー、デイサービス、ショートステイ等）の措置を行い、要援護高齢者の心身の安全を確保する。	「やむを得ない理由」により、介護保険給付を利用することが著しく困難である場合に在宅サービス（ホームヘルパー、デイサービス、ショートステイ等）の措置を行い要援護高齢者の心身の安全を確保する。	「やむを得ない理由」により、介護保険給付を利用することが著しく困難である場合に在宅サービス（ホームヘルパー、デイサービス、ショートステイ等）の措置を行い要援護高齢者の心身の安全を確保する。

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	321	2	321	73	321	54	321	0	321	
伸び率 (%)	-	-	0.0%		0.0%		0.0%		0.0%	
人件費	常勤職員	929	481	531	464		680	673		
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0			
	小計	929	481	481	531	464	680	673		
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源 (税等)	321	2	321	73	321		321		321	
所要人数	常勤職員	0.12	0.06	0.06	0.07	0.06		0.09	0.09	0.07
	非常勤職員	0	0	0	0	0		0		
主な予算内訳										

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	年度目標値								
	実績値								
単位	全体目標値		全体目標達成度						
	年度別達成度								
成果指標	年度目標値								
	実績値				1	1	1	1	
単位	件	全体目標値		全体目標達成度					
	年度別達成度								
相談件数	年度目標値								
	実績値				1	1	1	0	
単位	人	全体目標値		全体目標達成度					
	年度別達成度								
措置人数	年度目標値								
	実績値				1	1	1	0	
単位	人	全体目標値		全体目標達成度					
	年度別達成度								